



糸東小だより

やさしく かしく たくましく



1月号 No.10

令和4年1月21日

校長 猪又千恵子

新しい年を迎えて

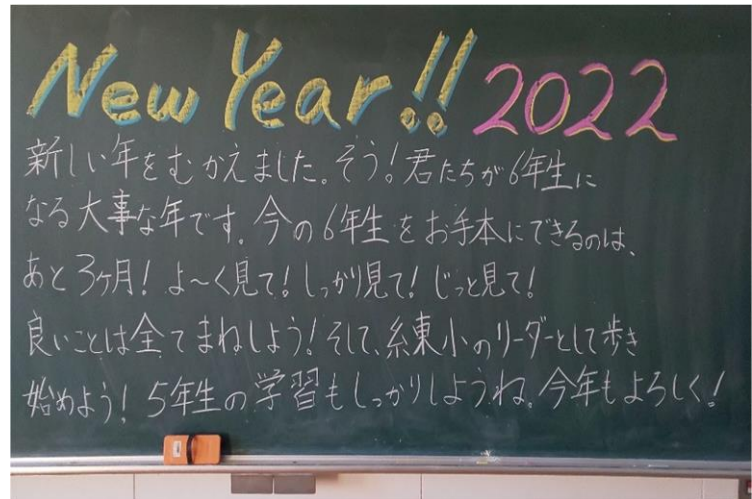
皆様、あけましておめでとうございます。令和4年を迎え、新鮮な気持ちで過ごしておられることと拝察します。大きく息を吸い込めば、明けたばかりの「令和4年」の新鮮な空気が胸の中を満たします。

糸魚川東小学校は、1月7日（金）に、第3学期始業式を行いました。

朝、登校して教室に入ると、担任からのメッセージが子どもたちを迎えます。一步入って一瞬 足をとめて黒板に見入る子どもたち。新しい年、新しい学期を迎える心構えを、担任と子どもたちが共有する瞬間です。

右の写真は、ある学級の黒板メッセージです。このメッセージについて、さらに心に染みこませる話がありました。

どの教室にも、担任の個性と思いが伝わる黒板メッセージが書かれています。「3学期も、令和4年も、よいスタートをきることができた」とうれしくなりました。



今年も、一日一いいね！

新型コロナウイルスが依然として猛威をふるい、世の中の様々なことが影響を受けています。子どもたちを取り巻く環境が、悪い影響にさらされなければいいなあと思います。体の病気は、体を休めたり薬を飲んだりすることで快復します。でも、心に宿る差別や偏見、いじわるな気持ちなどは、自分自身で対処しなければなりません。「感染」は、今、誰の近くにもあります。感染を防ぐための知識と行動は必須です。同時に、感染した方の体と心のつらさに思いを寄せ、思いやりの気持ちをもてることが、今、とても大切だと思います。

「大変だなあ。」と思います。でも、そのような中にもいいことがあります。「今日の給食、好きなメニューだ！」「算数の難しい問題が解けた」「先生とのじゃんけんで連続で勝てた」・・・子どもたちは、毎日帰りの会で「今日のいいね」を発表しています。自分や友達、まわりの状況の嫌な面ばかり気にするより、いいことに気付き、喜ぶ方がいいです。そんな心持ちを大切にする子どもたちを育ててほしくて、糸魚川東小学校はこれからも「一日一いいね！」を大切にしていきます。



気持ちを整え、字を整えて書く ～ 校内書初め大会

パソコンやスマートフォン等の電子機器の普及により、筆記用具で字を書く機会が減ってきています。忘れてしまった漢字も、さっと変換してくれるので、とても便利で助かります。



でも、手本を見て正しく、美しい字を自分の手で書き表す書写は、気持ちを整えることで字も整ってくる大切な時間です。

年が明け、新鮮な気持ちで紙に向かう「書初め」は、古くからの素敵な習慣です。



3学期のスタートに当たり、校内書初め大会を行いました。冬休み中の練習の成果も表れて、納得のいく作品に仕上がりました。作品は、「校内書初め展」として展示します。

創立42年目のバンドから、創立43年目のバンドへ



糸魚川東小学校恒例のこの風景。創立からずっと続いている、6年生が5年生に楽器の扱い、演奏の仕方を指導します。

6年生は、1年前に自分が指導を受けたこと、1年間を経て身に付けたことを、5年生にやさしく、丁寧に教えます。

5年生は、6年生を師と仰ぎ、教わったことを実現させようと一生懸命です。

私は、金管バンド引継ぎの活動を誇りに思います。たったの1年間ではありますが、最高学年として糸魚川東小学校が目指す子どもの姿を学校内外に示すものです。

6年生の担任は、金管バンドの指導をとおして教育目標「やさしく かしこく たくましく」の実現を図ろうと模索します。その6年生を、全職員が支えます。年間の活動期で、新曲に挑戦する時は、全職員が各パートを担当します。

このように、糸魚川東小学校の金管バンドは、6年生になれば全員が経験し、全職員も関わっている、まさに学校挙げての活動です。

右の写真は、今年度のアルミ缶回収の収益金で購入したホルネットです。地域の皆様のご協力のおかげです。

子どもたちも、自分たちの楽器のために、ご近所のお宅にお願いしつつ、自分たちで運びます。



さらに、こんな学校になったらいいな！～学校評価より

止まらずに、前へ進み続けるためには、前例に捕らわれないこと。時には立ち止まり、振り返って考える時間が必要です。学期末の学校評価は、学校の在り方について立ち止まり、考えるための羅針盤のようなものです。以下、振り返りの内容を記します。数字は、質問に対する肯定的評価の割合、◎、○、△、▲は目標達成の様子を表します。）

やさしく（豊かな心）

- ①お子さんは、友達や家族、地域の人に進んで挨拶していますか？ 74.7% ▲
- ②お子さんは、喜んで登校し、学校生活を楽しんでいると思いますか？ 97.5% ◎
- ③お子さんは、友達と仲良く学校生活を送っていると思いますか？ 97.5% ◎
- ④お子さんは、ルールやきまりを守って生活することができていると思いますか？ 91.3% ○
- ⑤お子さんは、友達を「〇〇さん」と呼んだり正しい言葉遣いで話したりしていると思いますか？ 93.4% ○

自由記述で、「学校内では気持ちのよい挨拶を聞くが、地域では進んで挨拶をする子が少ない」等、挨拶に関するご意見がありました。個人差もあります。学校での取組を継続します。

喜んで登校し、友達と仲良く学校生活を送っていることについては高い評価でした。帰りの会では「今日の1いいね」の発表など、プラスの感情を大切にしています。また、ルールを守ることが、安全・安心な生活を支えます。児童にとって楽しい学校づくりを進めます。

かしこく（学力向上）

- ⑥お子さんは、学校での授業の内容が分かっていると思いますか？ 92.1% ○
- ⑦お子さんは、毎日学年×10分以上の家庭学習に取り組んでいますか？ 85.1% △
- ⑧お子さんは、テレビやメディアを消して家庭学習に取り組んでいますか？ 79.7% ▲

毎朝のステップアップタイム（音読、百ます計算、漢字学習）の継続により、集中して課題に取り組む態度が育っています。どの学級の授業にもその成果が表れています。

家庭学習は、その日に学んだことを定着させたり自分で決めて学習したりするものです。テレビやメディアを消すことで、はじめをもって学習に向かう気持ちを育てましょう。

たくましく（健康・体力）

- ⑨お子さんは、朝ごはんを食べて当校していますか？ 96.3% ◎
- ⑩お子さんは、おうちの人と決めた寝る時刻を守っていますか？ 86.3% △
- ⑪お子さんは、平日のメディア時間2時間以内を守っていますか？ 65.6% ▲

朝食摂取率が高いです。食事は栄養ばかりでなく、季節感、雰囲気等、体と心の健全育成に大きな役割を果たします。栄養教諭との連携により食べることの大切さをこれからも伝えます。

体調不良の背景に睡眠不足が見え隠れしています。就寝時刻を守るためにご家庭で今一度、生活を見直しましょう。メディアによる弊害も見逃ごせません。家庭での管理をお願いします。

2月の予定

- 1日(火) ~~1年生そり遊び~~ → 中止
金管課外5・6年生(移杖式練習)
- 2日(水) ~~5・6年生スキー授業~~ → 中止
- 3日(木) ~~分散参観日(1~4限)~~ → 中止
金管移杖式(5限) ← 6年生保護者 各家庭1名
6年生PTA親子活動(2~4限) → 実施(各家庭1名)
- 4日(金) 避難訓練 2限(不審者対応、校内のみ)
- 9日(水) 移行学級 13:20~15:00(保護者のみ来校、短時間)
- 10日(木) ~~3年生校外学習(歴史博物館) 8:30~12:15~~ → 中止
PTA厚生部会 18:30~ → 延期
- 11日(金) ㊦建国記念の日
- 14日(月) 家庭学習強調週間(~2月21日)
校内版画展(~3月4日) ※校内書き初め展も同時展示
- 15日(火) 全校集会(校長講話 他) 13:35~13:55
- 16日(水) PTA通学班編成会議 18:30~19:00(短時間)
- 17日(木) ~~1年生地域とのふれあい活動~~ → 中止
委員会活動 PTA執行部会 18:30~
- 18日(金) ~~3・4年生スキー教室 8:30~15:25~~ → 中止
- 21日(月) 第3回学校運営委員会 18:30~(短時間での開催)
- 22日(火) 交通指導員感謝の会 13:35~13:55(体育館 高学年のみ)
全校算数テスト③
- 23日(水) ㊦天皇誕生日
- 24日(木) 委員会活動
- 25日(金) ~~朝清掃、代表委員会⑤~~ → 中止
- 28日(月) 通学団総会 5限(短時間)



「交通指導員さん 感謝の会」

暑さ厳しい日も、吹雪の日も、子どもたちが登校する日は毎朝通学路に立っても守ってくださる交通指導員さん、防犯パトロール員さん、ながらパトロール員さんに感謝の気持ちを伝えます。

*感染力が強いオミクロン株の蔓延状況から、多人数、異学年(学級)の交流の場を極力削減する方向で、教育活動の中止や制限、やり方を変えての実施を考えました。学校にいる時間が、子どもたちにとって心の安定、潤いあるものになるよう、工夫していきます。

令和3年度もあとわずか・・・



あっというまに1月の下旬となりました。1月20日の大寒は、まさに寒さ厳しい日でしたが、臨時休校明けに登校してくる子どもたちは、元気いっぱいでした。始業式での発表のように、次の学年への進級を目指して頑張る3学期、これまでお世話になったことへの感謝の気持ちを表す3学期の日々を、大切に過ごしてほしいと願っています。令和3年度もあとわずかです。一日一日を大切に過ごしましょう。

